

「若手研究者問題」解決に向けた歴史学関係者の 研究・生活・ジェンダーに関するウェブ・アンケート調査

大学非常勤講師の立場についての表一覧

回答期間 2015年9月24日～2016年3月31日

有効回答者数 518名

(うち大学非常勤講師と回答した者 43名)

本ウェブ・アンケート調査は、2017年2月に中間報告書を発表しており、また2018年3月に最終報告書を発表する予定であった。しかし、大部の分析となったことから、公表できる形にまで整理することに想定よりも大幅に時間がかかっている。ここでは、大学教員の立場について、最終報告書で扱う表を一覧にした。2019年度末までにすべての立場と全体を総括する最終報告書を公表する予定である。本アンケートに回答いただいた諸氏には、報告書の公表が遅れたことを深くお詫びするとともに、引き続き本取り組みへの関心と周知を含めたご協力をお願いしたい。

2019年7月6日

日本歴史学協会
若手研究者問題特別委員会

表1 性別・立場別の回答者数および割合

Q1XQ2XQ22		男性	女性	合計
大学院生	実数	54	30	84
	比率	64.3	35.7	100.0
大学非常勤講師	実数	25	18	43
	比率	58.1	41.9	100.0
研究機関研究員	実数	21	13	34
	比率	61.8	38.2	100.0
大学教員	実数	204	55	259
	比率	78.8	21.2	100.0
大学教員 (45歳未満)	実数	113	31	144
	比率	78.5	21.5	100.0
専門職	実数	30	7	37
	比率	81.1	18.9	100.0
中学校・高校教員	実数	14	2	16
	比率	87.5	12.5	100.0
自由研究者	実数	25	11	36
	比率	69.4	30.6	100.0

1)性別を「どちらでもない」と回答した研究機関研究員、大学教員、Q22 無回答者 1 名は除く。

2)Q22 無回答者 7 名は除く。

3)本分析では、設問で「その他」の立場を選択した回答者を「自由研究者」と表記した。回答には、大学助手、研究室助手(教育・研究担当)、無給の大学研究員、大学職員、大学非常勤職員、大学嘱託員、大学職員教務補佐、大学共同利用機関法人、研究機関契約職員、研究機関アルバイト、図書館非常勤職員と兼業の大学非常勤講師、他職業との兼業非常勤講師、非常勤講師兼アルバイト、アーカイブ事務職員、教育支援スタッフ、地方自治体職員(任期付き)、自治体職員、出版、「小学校関係」、弁護士、私塾講師、会社員、一般企業派遣社員、主婦、アルバイト、無職、大学教員退職者、名誉教授、経理職、退職、「いわゆる後期高齢者」が含まれる。一部に他の立場に加えるべき回答もあるが、他の回答項目との関係から「自由研究者」の区分のままとした。

表2 研究対象の地域

Q5XQ22	大学非常勤講師		回答者全体	
	実数	比率	実数	比率
日本	24	55.8	248	47.9
中国・朝鮮	5	11.6	70	13.5
その他アジア地域	3	7.0	20	3.9
アフリカ	0	0.0	3	0.6
ヨーロッパ	7	16.3	136	26.3
南北アメリカ	2	4.7	22	4.2
オセアニア	0	0.0	1	0.2
その他	2	4.7	14	2.7
無回答	0	0.0	4	0.8
合計	43	100.0	518	100.0

注)「その他」には、「ユーラシア」3 名、「ヨーロッパ・東アジア」2 名、「中東」2 名の外、「東アジア」、「複数地域」、「世界」、「地域横断」、「東アジア(日本・中国・朝鮮及び欧米諸国)」、「地域を一つに限定していない。主として米国と日本」、「日本と南アメリカ」各 1 名が含まれる。

表 3 研究対象の時代(複数回答)

Q5・SQ1 XQ22	大学非常勤講師		回答者全体	
	実数	比率	実数	比率
先史	0	0.0	1	0.2
古代	8	18.6	66	12.7
中世	8	18.6	111	21.4
近世	6	14.0	133	25.7
近代	24	55.8	231	44.6
現代	13	30.2	162	31.3
合計	59	137.2	704	135.9
ケース数	43	100.0	518	100.0

表4 研究対象のテーマ・内容(複数回答)

Q5・SQ2XQ22	大学非常勤講師		回答者全体	
	実数	比率	実数	比率
世界史	2	4.7	44	8.5
交流史	3	7.0	56	10.8
比較史	1	2.3	22	4.2
グローバル化	0	0.0	0	0.0
島嶼・海域史	0	0.0	16	3.1
考古学	0	0.0	9	1.7
史学史・歴史理論	1	2.3	28	5.4
資料研究	5	11.6	44	8.5
アーカイブズ学	2	4.7	20	3.9
歴史教育	2	4.7	18	3.5
思想史	4	9.3	63	12.2
社会史	17	39.5	176	34.0
経済史	7	16.3	81	15.6
外交史	5	11.6	66	12.7
政治史	20	46.5	184	35.5
法制史	4	9.3	39	7.5
女性史	4	9.3	23	4.4
ジェンダー史	2	4.7	33	6.4
地域史	5	11.6	113	21.8
都市史	3	7.0	28	5.4
村落史	1	2.3	34	6.6
文化史	10	23.3	67	12.9
美術史	1	2.3	7	1.4
環境史	0	0.0	10	1.9
技術史	0	0.0	5	1.0
教育史	2	4.7	29	5.6
農業史	0	0.0	13	2.5
医学史	1	2.3	8	1.5
スポーツ史	0	0.0	3	0.6
軍事史	2	4.7	23	4.4
宗教史	6	14.0	42	8.1
災害史	0	0.0	6	1.2
科学史	0	0.0	8	1.5
建築史	0	0.0	3	0.6
その他	4	9.3	23	4.4
無回答	0	0.0	0	0.0
合計	114	265.1	1344	259.5
ケース数	43	100.0	518	100.0

注)その他の回答には、社会運動史 2 件のほか、音楽史、国家史、芸術史、民族史、古文書学、天皇論、テキスト論、経営史、労働史、子ども史、文学、国際政治史、林業史、福祉史、政治思想史、交通史、民衆運動史、国際関係史、日中関係史、博物館学、社会福祉各 1 件が含まれる。

表5 大学非常勤講師および大学教員の性別年齢構成

Q1XQ2XQ22	大学非常勤講師				大学教員				回答者全体			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
24歳以下	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	2.7	11	8.0
25歳～29歳	1	4.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	43	11.4	13	9.4
30歳～34歳	1	4.0	2	11.1	18	8.8	6	10.9	53	14.1	25	18.1
35歳～39歳	9	36.0	3	16.7	49	24.0	12	21.8	87	23.1	22	15.9
40歳～44歳	11	44.0	9	50.0	64	31.4	22	40.0	63	16.7	27	19.6
45歳～49歳	4	16.0	3	16.7	19	9.3	9	16.4	29	7.7	13	9.4
50歳～54歳	2	8.0	3	16.7	48	23.5	11	20.0	33	8.8	12	8.7
55歳～59歳	1	4.0	3	16.7	22	10.8	2	3.6	27	7.2	9	6.5
60歳以上	1	4.0	1	5.6	24	11.8	4	7.3	32	8.5	6	4.3
合計	25	100.0	18	100.0	204	100.0	55	100.0	377	100.0	138	100.0

注) Q1の性別について「どちらでもない」と回答した3名およびQ22の無回答者7名を除く。

表6 在籍中もしくは以前在籍した大学院の種類

Q3XQ2XQ22		国立	公立	私立	海外	大学・短 大・高専	その他	合計
大学院生	実数	40	2	35	7	0	0	84
	比率	47.6	2.4	41.7	8.3	0.0	0.0	100.0
大学非常勤講師	実数	23	1	17	1	0	1	43
	比率	53.5	2.3	39.5	2.3	0.0	2.3	100.0
研究機関研究員	実数	23	1	10	1	0	0	35
	比率	65.7	2.9	28.6	2.9	0.0	0.0	100.0
大学教員	実数	187	7	45	19	2	0	260
	比率	71.9	2.7	17.3	7.3	0.8	0.0	100.0
大学教員 (45歳未満)	実数	98	6	27	13	0	0	144
	比率	68.1	4.2	18.8	9.0	0.0	0.0	100.0
専門職	実数	12	3	20	0	2	0	37
	比率	32.4	8.1	54.1	0.0	5.4	0.0	100.0
中学校・高校教員	実数	4	0	8	0	4	0	16
	比率	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	100.0
自由研究者	実数	15	5	13	1	2	0	36
	比率	41.7	13.9	36.1	2.8	5.6	0.0	100.0

注) Q22 無回答者7名を除く。

表7 在籍中もしくは以前在籍した大学院の所在地

Q3・SQXQ2 XQ22		北海道・ 東北	東京	東京 以外の 関東	中 部	近 畿	中国・ 四国・ 九州	海 外	無 回 答	合計
大学院生	実数	5	45	2	7	16	2	7	0	84
	比率	6.0	53.6	2.4	8.3	19.0	2.4	8.3	0.0	100.0
大学 非常勤講師	実数	4	23	3	4	4	4	1	0	43
	比率	9.3	53.5	7.0	9.3	9.3	9.3	2.3	0.0	100.0
研究機関 研究員	実数	1	21	1	2	7	2	1	0	35
	比率	2.9	60.0	2.9	5.7	20.0	5.7	2.9	0.0	100.0
大学教員	実数	25	134	11	4	49	18	19	0	260
	比率	9.6	51.5	4.2	1.5	18.8	6.9	7.3	0.0	100.0
大学教員 (45歳未満)	実数	14	72	8	2	24	11	13	0	144
	比率	9.7	50.0	5.6	1.4	16.7	7.6	9.0	0.0	100.0
専門職	実数	0	16	3	2	12	4	0	0	37
	比率	0.0	43.2	8.1	5.4	32.4	10.8	0.0	0.0	100.0
中学校・ 高校教員	実数	1	9	3	0	3	0	0	0	16
	比率	6.3	56.3	18.8	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	100.0
自由研究者	実数	1	24	1	1	5	2	1	1	36
	比率	2.8	66.7	2.8	2.8	13.9	5.6	2.8	2.8	100.0

注) Q22 無回答者 7 名を除く。

表8 常勤・非常勤別の大学教員の取得学位

Q4XQ2XQ22	大学非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
修士まで	9	20.9	56	21.5	19	13.2
国内のみ	9	100.0	48	85.7	15	78.9
国外のみ	0	0.0	4	7.1	1	5.3
国内・海外	0	0.0	4	7.1	3	15.8
博士まで	33	76.7	201	77.3	124	86.1
修士国内・博士国内	8	24.2	50	24.9	33	26.6
修士国内・博士国内、上記以外	1	3.0	0	0.0	0	0.0
修士国内・博士海外	0	0.0	5	2.5	3	2.4
修士海外・博士国内	0	0.0	1	0.5	0	0.0
修士国内外・博士国内	0	0.0	4	2	4	3.2
修士国内外・博士海外	0	0.0	1	0.5	1	0.8
修士未記入・博士国内	23	69.7	126	62.7	74	59.7
修士未記入・博士海外	1	3.0	14	7	9	7.3
上記以外	0	0.0	2	0.8	1	0.7
無回答	1	2.3	1	0.4	0	0.0
合計	43	100.0	260	100	144	100.0

表9 常勤・非常勤別の大学教員の取得学位と現在の専門・所属との関係の有無

Q5・SQ3XQ1 XQ2XQ22		回答者 全体		大学 非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
関係がある	実数	260	97	16	11	153	39	82	22
	比率	69.0	70.3	64.0	61.1	75.0	70.9	72.6	71.0
関係がない	実数	115	40	9	7	51	16	31	9
	比率	30.5	29.0	36.0	38.9	25.0	29.1	27.4	29.0
無回答	実数	2	1	0	0	0	0	0	0
	比率	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	実数	377	138	25	18	204	55	113	31
	比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注) Q1 の性別無回答者を除く。

表10 常勤・非常勤別の大学教員の日本史・外国史別留学経験の有無

Q13XQ2 XQ5XQ22		日本史			外国史		
		あり	なし	計	あり	なし	計
回答者全体	実数	35	213	248	207	58	265
	比率	14.1	85.9	100.0	78.1	21.9	100.0
大学非常勤講師	実数	3	21	24	19	0	19
	比率	12.5	87.5	100.0	100.0	0.0	100.0
大学教員	実数	15	81	96	136	25	161
	比率	15.6	84.4	100.0	84.5	15.5	100.0
大学教員 (45歳未満)	実数	12	44	56	74	13	87
	比率	21.4	78.6	100.0	85.1	14.9	100.0

1) 関係・比較史のなかで日本を研究対象とする場合も外国史に含めた。

2) Q5 および Q13 の無回答者を除く。

表11 常勤・非常勤別の大学教員の留学経験の有無

Q13XQ22	回答者全体		大学非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	245	47.3	22	51.2	154	59.2	87	60.4
なし	272	52.5	21	48.8	106	40.8	57	39.6
無回答	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	518	100.0	43	100.0	260	100.0	144	100.0

表 12 常勤・非常勤大学教員の性別・立場別留学経験の有無

Q13XQ1 XQ2XQ22	回答者全体				大学 非常勤講師				大学教員				大学教員 (45歳未満)			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	168	44.6	76	55.5	14	56.0	8	44.4	111	54.4	42	76.4	62	54.9	25	80.6
なし	209	55.4	61	44.5	11	44.0	10	55.6	93	45.6	13	23.6	51	45.1	6	19.4
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	377	100.0	137	100.0	25	100.0	18	100.0	204	100.0	55	100.0	113	100.0	31	100.0

注) Q1 の性別無回答者を除く。

表 13 常勤・非常勤別の大学教員の留学期間

Q13・SQ1 XQ2XQ22	回答者全体		大学非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
	実数	比率	実数	実数	実数	比率	実数	比率
半年以内	24	9.8	3	13.6	7	4.5	4	4.6
1年以内	68	27.8	8	36.4	40	25.8	20	23.0
2年以内	77	31.4	3	13.6	53	34.2	31	35.6
3年以内	27	11.0	6	27.3	18	11.6	7	8.0
4年以内	16	6.5	0	0.0	14	9.0	11	12.6
5年以内	8	3.3	1	4.5	6	3.9	4	4.6
それ以上	23	9.4	1	4.5	15	9.7	9	10.3
無回答	2	0.8	0	0.0	2	1.3	1	1.1
合計	245	100.0	22	100.0	155	100.0	87	100.0

表 14 留学の主な資金源(複数回答)

Q13・SQ2XQ22	回答者 全体		大学 非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
日本の公的奨学金(育英会、学生支援機構等)	43	17.6	5	22.7	29	18.8	16	18.4
日本学術振興会	47	19.2	0	0.0	37	24.0	20	23.0
大学院のプログラム	24	9.8	3	13.6	13	8.4	8	9.2
所属大学の助成	8	3.3	0	0.0	5	3.2	1	1.1
留学先の公的奨学金	86	35.1	7	31.8	62	40.3	39	44.8
民間の奨学金	44	18.0	5	22.7	25	16.2	14	16.1
私費	111	45.3	13	59.1	65	42.2	40	46.0
その他	4	1.6	1	4.5	2	1.3	1	1.1
無回答	5	2.0	0	0.0	4	2.6	2	2.3
合計	372	151.8	34	154.5	242	157.1	141	162.1
ケース数	245	100.0	22	100.0	154	100.0	87	100.0

- 1) 国費、文科省、文部省、文科省在外研究費、国際交流基金、地方自治体の奨学金の回答(6件)は、日本の公的奨学金(育英会、学生支援機構等)に含めた。
- 2) 所属大学の資金、所属大学より、所属大学からの助成金、所属大学の経費、勤務先の奨学金、勤務先大学、勤務先大学の助成、留学プログラムとは別の学内奨学金、大学のプログラムの回答(9件)は、所属大学からの助成に含めた。
- 3) 相手国の政府奨学金、DAAD、フンボルト財団(ドイツ)、外国の奨学金、Fulbright、中国の公的奨学金、中国政府の回答(7件)は、留学先の公的奨学金に含めた。
- 4) 民間の留学賞賞金の回答(1件)は、民間の奨学金に含めた。
- 5) 留学先での家庭教師などのアルバイトの回答(1件)は、私費に含めた。
- 6) 大学学部のプログラムと思われる、大学(学部)のプログラム、学部のプログラム(交換留学)、交換留学制度の金銭支援の3件は、その他に含めた。
- 7) 全体の回答者数には Q22 の現在の立場に関する設問で無回答の者3名を含めており、立場別の実数の合計と異なる。

表 15 立場別・地域別の留学経験の有無

Q13XQ3・SQ XQ22	回答者 全体				大学 非常勤講師				大学教員 (45歳未満)			
	経験あり		経験なし		経験あり		経験なし		経験あり		経験なし	
	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率
北海道・東北	17	7.9	20	7.4	3	14.3	1	4.8	9	12.2	5	8.8
東京	129	60.3	145	53.3	13	61.9	10	47.6	39	52.7	33	57.9
東京以外の関東	8	3.7	16	5.9	0	0.0	3	14.3	6	8.1	2	3.5
中部	9	4.2	11	4.0	1	4.8	3	14.3	0	0.0	2	3.5
近畿	36	16.8	60	22.1	1	4.8	3	14.3	14	18.9	10	17.5
中国・四国・九州	15	7.0	20	7.4	3	14.3	1	4.8	6	8.1	5	8.8
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	214	100.0	272	100.0	21	100.0	21	100.0	74	100.0	57	100.0

注) Q3・SQ で「海外」の回答を除く。

表 16 性別・立場別の職業選択の条件(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q61XQ1XQ2XQ22		地理的 条件	給与など 経済的 条件	研究環境
大学院生	男性	2.89	3.46	4.09
	女性	3.70	3.57	3.80
大学非常勤講師	男性	2.36	2.80	3.56
	女性	3.44	2.78	3.56
研究機関研究員	男性	3.05	3.29	4.10
	女性	3.46	3.85	4.31
大学教員	男性	3.16	3.37	4.25
	女性	3.44	3.31	4.24
大学教員 (45歳未満)	男性	3.07	3.38	4.18
	女性	3.32	3.55	4.19
専門職、 中学校・高校教員	男性	3.30	3.59	4.02
	女性	4.00	4.22	3.67
自由研究者	男性	3.08	3.56	4.28
	女性	3.82	4.00	4.18

注) Q1 および Q22 の無回答を除く。

表 17 大学非常勤講師の職業選択の条件

1) 全体

Q61XQ22	地理的条件		給与など経済的条件		研究環境	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても当てはまる	6	14.0	3	7.0	7	16.3
ある程度当てはまる	11	25.6	8	18.6	19	44.2
どちらとも言えない	8	18.6	15	34.9	11	25.6
あまり当てはまらない	5	11.6	11	25.6	3	7.0
全く当てはまらない	13	30.2	6	14.0	3	7.0
合計	43	100.0	43	100.0	43	100.0

2) 男性

Q61XQ1XQ22	地理的条件		給与など経済的条件		研究環境	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても当てはまる	2	8.0	2	8.0	5	20.0
ある程度当てはまる	5	20.0	4	16.0	8	32.0
どちらとも言えない	4	16.0	10	40.0	10	40.0
あまり当てはまらない	3	12.0	5	20.0	0	0.0
全く当てはまらない	11	44.0	4	16.0	2	8.0
合計	25	100.0	25	100.0	25	100.0

3) 女性

Q61XQ1XQ22	地理的条件		給与など経済的条件		研究環境	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても当てはまる	4	22.2	1	5.6	2	11.1
ある程度当てはまる	6	33.3	4	22.2	11	61.1
どちらとも言えない	4	22.2	5	27.8	1	5.6
あまり当てはまらない	2	11.1	6	33.3	3	16.7
全く当てはまらない	2	11.1	2	11.1	1	5.6
合計	18	100.0	18	100.0	18	100.0

表 18 大学非常勤講師の将来の進路に関する意識

1) 全体

Q38	任期なしの研究職に就きたい		民間企業に就職したい		公務員になりたい		教員・学芸員など専門職に就きたい	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とてもそう思う	35	81.4	1	2.3	2	4.7	16	37.2
ある程度そう思う	6	14.0	2	4.7	2	4.7	16	37.2
どちらとも言えない	0	0.0	7	16.3	7	16.3	4	9.3
あまりそう思わない	1	2.3	12	27.9	14	32.6	2	4.7
全くそう思わない	1	2.3	21	48.8	18	41.9	5	11.6
合計	43	100.0	43	100.0	43	100.0	43	100.0

2) 男性

Q38XQ1	任期なしの研究 職に就きたい		民間企業に 就職したい		公務員に なりたい		教員・学芸員など 専門職に就きたい	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とてもそう思う	22	88.0	1	4.0	1	4.0	8	32.0
ある程度そう思う	2	8.0	2	8.0	1	4.0	10	40.0
どちらとも言えない	0	0.0	1	4.0	3	12.0	2	8.0
あまりそう思わない	0	0.0	8	32.0	7	28.0	1	4.0
全くそう思わない	1	4.0	13	52.0	13	52.0	4	16.0
合計	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0

3) 女性

Q38XQ1	任期なしの研究 職に就きたい		民間企業に 就職したい		公務員に なりたい		教員・学芸員など 専門職に就きたい	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とてもそう思う	13	72.2	0	0.0	1	5.6	8	44.4
ある程度そう思う	4	22.2	0	0.0	1	5.6	6	33.3
どちらとも言えない	0	0.0	6	33.3	4	22.2	2	11.1
あまりそう思わない	1	5.6	4	22.2	7	38.9	1	5.6
全くそう思わない	0	0.0	8	44.4	5	27.8	1	5.6
合計	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0

表 19 大学非常勤講師の研究職への応募の回数

Q37・SQXQ1	全体		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
1～5 回未満	6	14.3	3	12.5	3	16.7
5～10 回未満	5	11.9	2	8.3	3	16.7
10～20 回未満	14	33.3	7	29.2	7	38.9
20～30 回未満	7	16.7	4	16.7	3	16.7
30～40 回未満	3	7.1	3	12.5	0	0
40～50 回未満	2	4.8	1	4.2	1	5.6
50～60 回未満	2	4.8	2	8.3	0	0
60～70 回未満	1	2.4	1	4.2	0	0
100～150 回未満	2	4.8	1	4.2	1	5.6
合計	42	100.0	24	100.0	18	100.0

Q37・SQXQ1	全体	男性	女性
実数	42	24	18
最小値	1	1	2
最大値	106	100	106
平均値	21.833	24.500	18.278
標準偏差	22.748	22.157	23.038

表 20 大学非常勤講師・研究機関研究員のコマ数(性別)

Q44XQ30XQ1		ケース数	最小値	最大値	平均値	中央値	標準偏差
大学非常勤講師	男性	25	2	28	8.120	6.000	6.064
	女性	18	2	24	7.056	5.000	6.024
研究機関研究員	男性	20	0	10	2.100	2.000	2.673
	女性	12	0	16	4.417	3.000	5.384

注)Q1 の設問に「どちらでもない」と回答したもの、またコマ数を「60」および「165」と回答したものを除く。

表 21 常勤・非常勤別大学教員の週の労働時間(性別)

Q7XQ1XQ2XQ22		ケース数	最小値	最大値	平均値	中央値	標準偏差
回答者全体	男性	368	0	90	37.272	40	19.333
	女性	133	0	84	32.587	36	18.207
大学非常勤講師	男性	25	5	60	29.000	28	14.708
	女性	18	3	50	23.139	29	14.759
大学教員	男性	201	5	90	43.127	40	17.562
	女性	53	8	84	43.981	45	14.827
大学教員 (45歳未満)	男性	111	5	90	44.649	40	17.410
	女性	30	20	84	49.533	47	12.743

注)無回答を除く。

表 22 常勤・非常勤別大学教員の週の労働時間別割合(性別)

Q7XQ1XQ2XQ22			40時 間 未満	40～60 時間 未満	60～70 時間 未満	70～90 時間 未満	90 時間 以上	計
回答者全体	男性	実数	161	153	28	23	2	367
		比率	43.9	41.7	7.6	6.3	0.5	100.0
	女性	実数	68	54	7	3	0	132
		比率	51.5	40.9	5.3	2.3	0.0	100.0
大学非常勤講師	男性	実数	16	8	1	0	0	25
		比率	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	100.0
	女性	実数	15	3	0	0	0	18
		比率	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	100.0
大学教員	男性	実数	62	98	23	16	2	201
		比率	30.8	48.8	11.4	8.0	1.0	100.0
	女性	実数	11	32	7	3	0	53
		比率	20.8	60.4	13.2	5.7	0.0	100.0
大学教員 (45歳未満)	男性	実数	30	56	15	9	1	111
		比率	27.0	50.5	13.5	8.1	0.9	100.0
	女性	実数	2	20	5	3	0	30
		比率	6.7	66.7	16.7	10.0	0.0	100.0

注)無回答を除く。

表 23 大学非常勤講師の授業準備のための時間(週間)

Q32XQ1	全体		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
1～5 時間未満	4	9.3	2	8.0	2	11.1
5～10 時間未満	12	27.9	9	36.0	3	16.7
10～15 時間未満	11	25.6	6	24.0	5	27.8
15～20 時間未満	8	18.6	4	16.0	4	22.2
20～25 時間未満	4	9.3	2	8.0	2	11.1
30～35 時間未満	2	4.7	2	8.0	0	0.0
40～45 時間未満	1	2.3	0	0.0	1	5.6
無回答	1	2.3	0	0.0	1	5.6
合計	43	100.0	25	100.0	18	100.0

Q32XQ1	全体	男性	女性
実数	42	25	17
最小値	2	2	2
最大値	40	30	40
平均値	11.930	11.640	13.059
標準偏差	7.735	7.171	8.426

表 24 大学非常勤講師の1コマ2単位あたりの給与額(月額)

Q33	実数	比率
20,000 円以上 25,000 円未満	6	14.0
25,000 円以上 30,000 円未満	12	27.9
30,000 円以上 35,000 円未満	13	30.2
35,000 円以上 40,000 円未満	3	7.0
40,000 円以上 45,000 円未満	3	7.0
45,000 円以上 50,000 円未満	0	0.0
50,000 円以上 55,000 円未満	5	11.6
55,000 円以上 60,000 円未満	1	2.3
合計	43	100.0

実数	43
最小値	2.0
最大値	5.6
平均値	3.240
標準偏差	0.930

注) 質問を誤解して記載したと判断される回答を補正した。半期分の収入と推定される回答については、Q30 より半期分のコマ数を推定し、1 コマ分の月額を算出した。

表 25 大学非常勤講師の通勤時間の合計(週間)

Q34	実数	比率
1 時間以上 2 時間未満	2	4.7
2 時間以上 3 時間未満	4	9.3
3 時間以上 4 時間未満	3	7.0
4 時間以上 5 時間未満	6	14.0
5 時間以上 6 時間未満	4	9.3
6 時間以上 7 時間未満	6	14.0
7 時間以上 8 時間未満	2	4.7
8 時間以上 9 時間未満	4	9.3
9 時間以上 10 時間未満	1	2.3
10 時間以上 15 時間未満	4	9.3
15 時間以上 20 時間未満	5	11.6
20 時間以上 30 時間未満	2	4.7
合計	43	100.0

実数	43
最小値	1.0
最大値	25.0
平均値	7.702
標準偏差	5.683

表 26 大学非常勤講師の非常勤を見つけた方法(複数回答)

Q36XQ1	全体		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
指導教員およびその関係者の紹介	22	51.2	13	52.0	9	50.0
所属している(していた)大学の教員や関係者の紹介	20	46.5	11	44.0	9	50.0
所属している(していた)大学以外の知人の紹介	22	51.2	12	48.0	10	55.6
インターネットや学会誌などでの公募	3	7.0	2	8.0	1	5.6
その他	2	4.7	2	8.0	0	0.0
合計	69	160.5	40	160.0	29	161.1
ケース数	43	100.0	25	100.0	18	100.0

注)その他の回答には同僚および友人が含まれる。

表 27 大学非常勤講師の非常勤を見つけた方法と科研費などの研究プロジェクト参加件数との関係

Q17 科研費や COE などの資金源の ある研究プロジェ クトへの参加件数		Q36 非常勤を見つけた方法(複数回答)					計
		指導教員 およびその 関係者の 紹介	所属してい る(してい た)大学の 教員や関係 者の紹介	所属してい る(してい た)大学以 外の知人の 紹介	インターネッ トや学会誌 などでの公 募	その他	
0 件	人数	4	5	7	1	0	17
	比率	23.5	29.4	41.2	5.9	0.0	100.0
1 件	人数	6	5	5	1	0	17
	比率	35.3	29.4	29.4	5.9	0.0	100.0
2 件	人数	5	2	3	1	1	12
	比率	41.7	16.7	25.0	8.3	8.3	100.0
3 件	人数	3	2	2	0	1	8
	比率	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5	100.0
4 件	人数	1	2	1	0	0	4
	比率	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	100.0
5 件	人数	1	2	2	0	0	5
	比率	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	100.0
6 件	人数	0	1	1	0	0	2
	比率	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0
10 件	人数	1	1	1	0	0	3
	比率	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	100.0

注)その他の回答には同僚および友人が含まれる。

表 28 非常勤を見つけた方法と参加する学会・研究会回数との関係

Q18・SQ2 参加する学会・研究会の 回数(年間)		Q36 非常勤を見つけた方法(複数回答)					計
		指導教員 およびそ の関係者 の紹介	所属して いる(して いた)大 学の教員 や関係者 の紹介	所属して いる(して いた)大 学以外の 知人の紹 介	インター ネットや 学会誌な どでの公 募	その他	
0 回	人数	1	0	1	0	0	2
	比率	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0
1 回	人数	2	2	2	0	1	7
	比率	28.6	28.6	28.6	0.0	14.3	100.0
2 回	人数	7	4	2	0	0	13
	比率	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	100.0
3 回	人数	4	4	4	0	0	12
	比率	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	100.0
4 回	人数	2	3	1	0	0	6
	比率	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	100.0
5～10 回未満	人数	5	2	7	1	1	16
	比率	31.3	12.5	43.8	6.3	6.3	100.0
10 回～20 回未満	人数	0	1	1	1	0	3
	比率	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0
20 回以上	人数	1	4	4	1	0	10
	比率	10.0	40.0	40.0	10.0	0.0	100.0

注)その他の回答には同僚および友人が含まれる。

表 29 研究業績および研究プロジェクトへの参加状況

Q14～Q17 XQ2XQ22		単著 書冊 数	査読あ り論文 本数	査読な し論文 本数	翻訳・ 書評・ 総説・ 資料紹 介	学会 発表 回数	国際学 会発表 回数	参加し た研究 プロジ ェクト
大学院生	平均値	1.092	1.205	0.803	1.646	4.407	0.564	0.416
	中央値	0.000	1.000	0.000	1.000	4.000	0.000	0.000
	標準偏差	1.954	1.231	1.286	2.547	4.071	1.123	0.817
大学非常勤講師	平均値	1.081	5.140	7.163	7.767	12.537	2.512	2.116
	中央値	1.000	5.000	6.000	5.000	11.000	1.000	2.000
	標準偏差	1.460	3.642	5.748	8.360	7.260	3.832	2.352
大学教員 (45 歳未満)	平均値	1.019	7.424	9.063	9.769	18.385	4.076	4.646
	中央値	1.000	6.000	6.000	6.000	15.000	2.500	3.000
	標準偏差	1.729	5.353	9.881	11.693	13.532	5.438	4.227

1) 無回答は除外した。

2) 単著書で 10 冊以上の記載は除外した。

3) 大学院生および大学教員の回答者で明らかな誤りと判断される回答数 2 件を除外した。

表 30 立場別・性別の研究業績および研究プロジェクトへの参加状況

Q14～Q17 XQ1XQ2XQ22		単著書 冊数	査読あ り論文 本数	査読な し論文 本数	翻訳・ 書評・ 総説・ 資料紹 介	学会発 表回数	国際学 会発表 回数	参加し た研究 プロジ ェクト	
大学院生	男性	平均値	1.240	1.327	0.922	1.944	4.759	0.604	0.442
		中央値	0.000	1.000	0.000	1.000	4.000	0.000	0.000
		標準偏差	2.036	1.200	1.278	2.695	4.472	1.080	0.895
	女性	平均値	0.808	0.962	0.560	1.000	3.704	0.480	0.360
		中央値	0.000	1.000	0.000	0.000	3.000	0.000	0.000
		標準偏差	1.789	1.280	1.294	2.102	3.074	1.229	0.638
大学 非常勤講師	男性	平均値	1.091	5.520	7.640	7.160	14.120	2.680	2.160
		中央値	1.000	5.000	7.000	5.000	11.000	0.000	1.000
		標準偏差	1.743	3.896	6.448	5.778	7.224	3.682	2.718
	女性	平均値	1.067	4.611	6.500	8.611	10.063	2.278	2.056
		中央値	1.000	4.500	5.500	4.000	8.500	1.000	2.000
		標準偏差	0.961	3.292	4.706	11.147	6.807	4.127	1.798
大学教員 (45歳未満)	男性	平均値	1.095	7.726	9.611	10.363	18.518	4.071	4.717
		中央値	1.000	6.000	7.000	7.000	15.000	2.000	3.000
		標準偏差	1.705	5.563	10.694	12.514	14.336	5.609	4.439
	女性	平均値	0.750	6.323	7.000	7.533	17.903	4.097	4.387
		中央値	0.000	5.000	5.000	5.000	17.000	3.000	4.000
		標準偏差	1.824	4.407	5.552	7.628	10.297	4.847	3.393

注)無回答および単著書で10冊以上の回答、さらに翻訳・書評・総説・資料紹介の項目で712本の回答1件も除外した。

表 31 立場別の研究を進めていく上での困難(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q6XQ2 XQ22	文献 購入	文献 収集 環境	調査 資金	学会・研 究会参加 (経済的 制約)	学会・研 究会参加 (時間的 制約)	同じ専 門分野 の人と の交流	論文 発表 の媒 体	研究 時間
大学院生	3.79	3.08	3.73	3.27	3.33	3.19	3.05	3.26
大学非常勤講師	3.95	3.35	3.98	3.88	3.67	3.07	2.84	3.81
研究機関研究員	3.51	3.23	3.49	3.23	3.80	3.03	2.60	3.80
大学教員	2.23	2.81	2.48	2.04	3.83	3.08	2.37	4.15
大学教員 (45歳未満)	2.19	2.83	2.43	2.06	3.83	3.25	2.43	4.13
専門職	3.97	3.65	4.24	3.65	4.24	3.27	3.08	4.05
中学校・ 高校教員	3.19	4.06	3.75	3.13	4.31	3.81	3.38	4.56
自由研究者	3.86	3.86	3.97	3.53	3.86	3.56	3.67	4.03

注)Q22の無回答者7名は除く。

表 32 立場別・性別の研究を進めていく上での困難(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q6XQ1XQ2XQ22		文献 購入	文献 収集 環境	調査 資金	学会・研 究会参 加(経済 的制約)	学会・研 究会参 加(時間 的制約)	同じ専 門分野 の人と の交流	論文 発表の 媒体	研究 時間
大学院生	男性	3.78	3.02	3.85	3.31	3.22	3.11	3.07	3.24
	女性	3.80	3.20	3.50	3.20	3.53	3.33	3.00	3.30
大学 非常勤講師	男性	4.08	3.32	4.20	3.92	3.40	3.00	2.80	3.80
	女性	3.78	3.39	3.67	3.83	4.06	3.17	2.89	3.83
研究機関 研究員	男性	3.33	2.90	3.19	2.86	3.38	2.57	2.33	3.52
	女性	3.69	3.62	3.85	3.69	4.54	3.69	2.92	4.31
大学教員	男性	2.29	2.77	2.51	2.10	3.79	3.03	2.33	4.06
	女性	2.05	2.95	2.36	1.84	4.00	3.24	2.53	4.45
大学教員 (45歳未満)	男性	2.25	2.81	2.45	2.11	3.79	3.18	2.35	4.02
	女性	1.97	2.90	2.35	1.90	3.97	3.52	2.71	4.55
専門職、中学 校・高校教員	男性	3.80	3.77	4.11	3.55	4.30	3.43	3.18	4.23
	女性	3.44	3.78	4.00	3.22	4.11	3.44	3.11	4.11
自由研究者	男性	3.92	3.92	3.88	3.36	3.92	3.60	3.76	4.08
	女性	3.73	3.73	4.18	3.91	3.73	3.45	3.45	3.91

注) Q1の性別について「どちらでもない」と回答した3名およびQ22の無回答者7名を除く。

表 33 大学非常勤講師の研究を進めていくうえでの困難(性別)

1) 男性

Q6XQ1 XQ22	文献 購入		文献 収集 環境		調査 資金		学会・研 究会参加 (経済的 制約)		学会研究 会参加 (時間的 制約)		同じ専門 分野の人 との交流		論文 発表の 媒体		研究 時間	
	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率
とても感じる	11	44.0	4	16.0	13	52.0	9	36.0	5	20.0	3	12.0	1	4.0	7	28.0
ある程度感 じる	7	28.0	7	28.0	7	28.0	9	36.0	9	36.0	5	20.0	5	20.0	10	40.0
どちらとも 言えない	5	20.0	7	28.0	2	8.0	3	12.0	3	12.0	7	28.0	9	36.0	5	20.0
あまり感じ ない	2	8.0	7	28.0	3	12.0	4	16.0	7	28.0	9	36.0	8	32.0	2	8.0
全く感じな い	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	1	4.0	2	8.0	1	4.0
計	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0

2) 女性

Q6XQ1 XQ22	文献 購入		文献 収集 環境		調査 資金		学会・研 究会参加 (経済的 制約)		学会研究 会参加 (時間的 制約)		同じ専門 分野の人 との交流		論文 発表の 媒体		研究 時間	
	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率
とても感じる	6	33.3	5	27.8	7	38.9	5	27.8	7	38.9	4	22.2	2	11.1	7	38.9
ある程度感 じる	6	33.3	4	22.2	3	16.7	6	33.3	7	38.9	3	16.7	3	16.7	5	27.8
どちらとも言 えない	3	16.7	3	16.7	3	16.7	6	33.3	2	11.1	5	27.8	6	33.3	3	16.7
あまり感じな い	2	11.1	5	27.8	5	27.8	1	5.6	2	11.1	4	22.2	5	27.8	2	11.1
全く感じな い	1	5.6	1	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.1	2	11.1	1	5.6
計	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0

表 34 大学院生・大学非常勤講師・大学教員(45歳未満)の学会・研究会への参加状況

Q18~Q18・SQ3 XQ2XQ22	所属学会・ 研究会数	よく参加す る学会・研 究会数	1年あたり の学会・研 究会参加 回数	1年あたり の競争的 資金による 研究会参 加回数
大学院生	平均値	3.595	2.506	1.145
	中央値	3.000	2.000	0.000
	標準偏差	2.139	1.431	2.393
大学非常勤講師	平均値	1.070	2.326	1.070
	中央値	1.000	2.000	1.000
	標準偏差	1.370	1.358	1.370
大学教員(45歳未満)	平均値	6.389	2.806	2.993
	中央値	6.000	3.000	2.000
	標準偏差	2.784	1.497	3.406

表 35 大学院生・大学非常勤講師・大学教員(45歳未満)の学会・研究会への参加状況(性別)

Q18～Q18・SQ3 XQ1XQ2XQ22		所属学会・ 研究会数	よく参加す る学会・研 究会数	1年あたり の学会・研 究会参加 回数	1年あたり の競争的 資金による 研究会参 加回数	
大学院生	男性	平均値	3.698	2.585	9.250	0.788
		中央値	3.000	3.000	5.000	0.000
		標準偏差	2.053	1.447	11.068	1.613
	女性	平均値	3.385	2.346	9.280	1.917
		中央値	3.000	2.000	5.000	0.000
		標準偏差	2.334	1.413	8.304	3.463
大学非常勤講師	男性	平均値	5.080	2.440	5.960	1.240
		中央値	4.000	2.000	3.000	1.000
		標準偏差	1.891	1.294	6.779	1.200
	女性	平均値	4.944	2.167	6.833	0.833
		中央値	5.000	2.000	3.500	0.000
		標準偏差	2.014	1.465	8.262	1.581
大学教員(45歳未満)	男性	平均値	6.673	2.903	6.354	2.938
		中央値	6.000	3.000	5.000	2.000
		標準偏差	2.911	1.570	5.964	3.249
	女性	平均値	5.355	2.452	5.419	3.194
		中央値	5.000	3.000	5.000	2.000
		標準偏差	1.976	1.150	4.653	3.978

表 36 大学院生・大学非常勤講師・大学教員(45歳未満)の居住形態別・立場別の学会・研究会への参加状況

Q18～Q18SQ3 XQ2XQ22XQ62		所属学会・ 研究会数	よく参加す る学会・研 究会数	1年あたり の学会・研 究会参加 回数	1年あたり の競争的 資金による 研究会参 加回数	
大学院生	单身	平均値	3.605	2.763	8.459	0.944
		中央値	3.000	3.000	5.000	0.000
		標準偏差	2.138	1.635	9.791	1.926
	同居	平均値	3.585	2.268	10.000	1.325
		中央値	3.000	2.000	5.500	0.000
		標準偏差	2.168	1.184	10.629	2.759
大学 非常勤講師	单身	平均値	5.091	2.545	6.727	1.091
		中央値	5.000	2.000	3.000	1.000
		標準偏差	1.221	1.214	7.773	1.136
	同居	平均値	4.833	2.133	5.467	0.933
		中央値	4.000	2.000	3.000	0.000
		標準偏差	2.052	1.358	6.740	1.311
大学教員 (45歳未満)	单身	平均値	7.238	3.025	5.288	2.438
		中央値	7.000	3.000	4.000	2.000
		標準偏差	2.865	1.764	4.745	2.623
	同居	平均値	6.646	2.961	6.326	3.629
		中央値	6.000	3.000	5.000	2.000
		標準偏差	3.205	1.613	5.776	3.966

表 37 大学非常勤講師の補助金申請用の研究者番号の有無

Q35XQ1	全体		男性		女性	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	9	20.9	4	16.0	5	27.8
なし	34	79.1	21	84.0	13	72.2
合計	43	100.0	25	100.0	18	100.0

表 38 大学非常勤講師・大学教員の週当たりの研究時間

Q8XQ22	大学非常勤講師		大学教員		大学教員 (45歳未満)	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
0～10 時間未満	17	39.5	88	33.8	53	36.6
10～20 時間未満	14	32.6	80	30.8	40	27.6
20～30 時間未満	6	14.0	48	18.5	26	17.9
30～40 時間未満	1	2.3	29	11.2	16	11.0
40～50 時間未満	1	2.3	5	1.9	3	2.1
50～60 時間未満	2	4.7	5	1.9	4	2.8
60～70 時間未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
70～80 時間未満	1	2.3	1	0.4	1	0.7
80～90 時間未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
90～100 時間未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	1	2.3	4	1.5	2	1.4
合計	43	100.0	260	100.0	145	100.0

表 39 大学非常勤講師の週の研究時間(性別)

1) 平均値、中央値、標準偏差

Q8XQ1XQ22	ケース数	最小値	最大値	平均値	中央値	標準偏差	
大学非常勤講師	男性	24	5	70	17.042	10	14.834
	女性	18	4	50	13.278	8	13.974

2) 研究時間別の割合

Q8XQ1XQ22		10 時間 未満	10～20 時間未 満	20～30 時間未 満	30 時間 ～40 時 間未満	40 時間 以上	計	
		大学非常勤講師	男性	実数	6	10	5	1
比率	25.0			41.7	20.8	4.2	8.3	100.0
女性	実数		11	4	1	0	2	18
	比率		61.1	22.2	5.6	0.0	11.1	100.0

注) 無回答を除く。

表 40 大学非常勤講師、大学院生、大学非常勤講師、大学教員の週の労働時間(性別)

Q7XQ1 XQ2XQ22		ケース数	最小値	最大値	平均値	中央値	標準 偏差
回答者全体	男性	368	0	90	37.272	40	19.333
	女性	133	0	84	32.587	36	18.207
大学非常勤講師	男性	25	5	60	29.000	28	14.708
	女性	18	3	50	23.139	29	14.759
大学院生	男性	53	0	70	17.538	11	17.033
	女性	26	5	50	14.615	12	13.011
研究機関研究員	男性	20	0	70	29.150	31	16.816
	女性	13	20	56	36.000	35	9.574
大学教員	男性	201	5	90	43.127	40	17.562
	女性	53	8	84	43.981	45	14.827
大学教員 (45歳未満)	男性	111	5	90	44.649	40.000	17.410
	女性	30	20	84	49.533	47.000	12.740

注) Q1 の性別についての設問で「どちらでもない」と回答したものと無回答を除く。

表 41 大学非常勤講師、大学院生、研究機関研究員、大学教員の週の労働時間(性別、時間別)

Q7XQ1 XQ2XQ22			40時間 未満	40～60 時間 未満	60～70 時間 未満	70時間 ～90時 間未満	90時間 以上	計
大学非常勤講師	男性	実数	16	8	1	0	0	25
		比率	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	100.0
	女性	実数	15	3	0	0	0	18
		比率	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	100.0
大学院生	男性	実数	46	5	1	1	0	53
		比率	86.8	9.4	1.9	1.9	0.0	100.0
	女性	実数	24	2	0	0	0	26
		比率	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	100.0
研究機関研究員	男性	実数	12	7	0	1	0	20
		比率	60.0	35.0	0.0	5.0	0.0	100.0
	女性	実数	7	6	0	0	0	13
		比率	53.8	46.2	0.0	0.0	0.0	100.0
大学教員	男性	実数	62	98	23	16	2	201
		比率	30.8	48.8	11.4	8.0	1.0	100.0
	女性	実数	11	32	7	3	0	53
		比率	20.8	60.4	13.2	5.7	0.0	100.0
大学教員 (45歳未満)	男性	実数	30	56	15	9	1	111
		比率	27.0	50.5	13.5	8.1	0.9	100.0
	女性	実数	2	20	5	3	0	30
		比率	6.7	66.7	16.7	10.0	0.0	100.0

注) Q1 の性別についての設問で「どちらでもない」と回答したものと無回答を除く。

表 42 大学非常勤講師の研究費総額に占める所属機関、外部資金(科研費、民間助成金等)、私費の割合

1) 全体

Q10～Q10・SQ2 XQ22		80～ 100%	60～ 80% 未満	40～ 60% 未満	20～ 40% 未満	10～ 20% 未満	0～ 10% 未満	無回答	合計
所属機関	実数	1	1	0	2	1	38	0	43
	比率	2.3	2.3	0.0	4.7	2.3	88.4	0.0	100.0
外部資金	実数	6	2	0	2	0	33	0	43
	比率	14.0	4.7	0.0	4.7	0.0	76.7	0.0	100.0
私費	実数	31	2	1	2	5	2	0	43
	比率	72.1	4.7	2.3	4.7	11.6	4.7	0.0	100.0

2) 男性

Q10～Q10・SQ2 XQ1XQ22		80～ 100%	60～ 80% 未満	40～ 60% 未満	20～ 40% 未満	10～ 20% 未満	0～ 10% 未満	無回答	合計
所属機関	実数	0	0	0	1	0	24	0	25
	比率	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	96.0	0.0	100.0
外部資金	実数	4	2	0	0	0	19	0	25
	比率	16.0	8.0	0.0	0.0	0.0	76.0	0.0	100.0
私費	実数	17	1	1	2	3	1	0	25
	比率	68.0	4.0	4.0	8.0	12.0	4.0	0.0	100.0

3) 女性

Q10～Q10・SQ2 XQ1XQ22		80～ 100%	60～ 80% 未満	40～ 60% 未満	20～ 40% 未満	10～ 20% 未満	0～ 10% 未満	無回答	合計
所属機関	実数	1	1	0	1	1	14	0	18
	比率	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6	77.8	0.0	100.0
外部資金	実数	2	0	0	2	0	14	0	18
	比率	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	77.8	0.0	100.0
私費	実数	14	1	0	0	2	1	0	18
	比率	77.8	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6	0.0	100.0

表 43 1年間の個人研究費として足りる金額

1) 立場別

Q10・SQ3XQ2XQ22	実数	最大値	最小値	平均値	中央値	標準偏差
回答者全体	498	1000	0	98.265	80.000	87.920
大学院生	75	350	0	88.333	80.000	64.600
大学非常勤講師	43	200	5	69.070	60.000	39.443
研究機関研究員	35	300	20	108.571	100.000	63.992
大学教員	259	1000	20	104.228	100.000	86.634
大学教員(45歳未満)	143	1000	20	106.154	100.000	90.452
専門職	36	500	15	90.833	50.000	100.360
中学校・高校教員	15	150	10	54.000	50.000	36.410
自由研究者	31	500	10	107.613	80.000	119.530

注) 明らかに桁を誤った回答については、集計に際して修正した。

2) 大学非常勤講師

Q10・SQ3XQ22	大学非常勤講師	
	実数	比率
0～20万円未満	2	4.7
20～40万円未満	6	14.0
40～60万円未満	12	27.9
60～80万円未満	8	18.6
80～100万円未満	1	2.3
100～150万円未満	11	25.6
150～200万円未満	2	4.7
200～300万円未満	1	2.3
300万円以上	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	43	100.0

注) 明らかに桁を誤った回答については、集計に際して修正した。

表 44 大学非常勤講師のセクシュアル・ハラスメントの経験の有無(性別)

Q19XQ1XQ22	大学非常勤講師				回答者全体					
	男性		女性		男性		女性		どちらでもない	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	4	16.0	7	38.9	20	5.3	47	34.1	1	33.3
なし	21	84.0	10	55.6	354	93.9	90	65.2	2	66.7
無回答	0	0.0	1	5.6	3	0.8	1	0.7	0	0.0
合計	25	100.0	18	100.0	377	100.0	138	100.0	3	100.0

注) 回答者の特定を避けるため、性別回答で「どちらでもない」との回答は立場別分析に反映させていない。

表 45 大学非常勤講師のセクシュアル・ハラスメントを聞いた経験の有無(性別)

Q19・SQ XQ1XQ22	大学非常勤講師				回答者全体					
	男性		女性		男性		女性		どちらでもない	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	11	44.0	10	55.6	187	49.6	97	70.3	2	66.7
なし	14	56.0	8	44.4	187	49.6	41	29.7	1	33.3
無回答	0	0.0	0	0.0	3	0.8	0	0.0	0	0.0
合計	25	100.0	18	100.0	377	100.0	138	100.0	3	100.0

注) 回答者の特定を避けるため、性別回答で「どちらでもない」との回答は立場別分析に反映させていない。

表 46 大学非常勤講師のアカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントの経験の有無(性別)

Q20XQ1 XQ22	大学非常勤講師				回答者全体					
	男性		女性		男性		女性		どちらでもない	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	9	25.9	5	36.7	98	26.0	54	39.1	2	66.7
なし	16	74.1	13	63.3	273	72.4	84	60.9	1	33.3
無回答	0	0.0	0	0.0	6	1.6	0	0.0	0	0.0
合計	25	100.0	18	100.0	377	100.0	138	100.0	3	100.0

注) 回答者の特定を避けるため、性別回答で「どちらでもない」との回答は立場別分析に反映させていない。

表 47 大学非常勤講師のアカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントを聞いた経験の有無(性別)

Q20・SQ XQ1 XQ22	大学非常勤講師				回答者全体					
	男性		女性		男性		女性		どちらでもない	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
あり	18	59.3	14	63.3	271	71.9	108	78.3	3	100
なし	7	38.9	4	36.7	101	26.8	29	21.0	0	0
無回答	0	1.9	0	0.0	5	1.3	1	0.7	0	0.0
合計	25	100.0	18	100.0	377	100.0	138	100.0	3	100.0

注) 回答者の特定を避けるため、性別回答で「どちらでもない」との回答は立場別分析に反映させていない。

表 48 大学非常勤講師と大学教員の同居の家族関係(複数回答)

Q62XQ2XQ22		本人のみ	配偶者／パートナー	扶養している子ども	家計が独立している子ども	親・兄弟姉妹	無回答	合計	ケース数
大学非常勤講師	実数	11	19	9	0	13	2	54	41
	比率	26.8	46.3	22.0	0.0	31.7	4.9	131.7	100.0
大学教員	実数	76	165	97	6	15	0	359	260
	比率	29.2	63.5	37.3	2.3	5.8	0.0	138.1	100.0
大学教員(45歳未満)	実数	49	84	48	0	9	0	190	86
	比率	57.0	97.7	55.8	0.0	10.5	0.0	220.9	100.0

1)「本人のみ」と回答するとともに、他の同居人を選択した回答(6件)があり、その場合、「本人のみ」の回答を無視した。

2)「配偶者／パートナー」には「単身赴任だが月に2度は連れ合いに会っている」(1件)が含まれる。

表 49 大学非常勤講師と大学教員の性別・立場別の同居の家族関係(複数回答)

Q62XQ1XQ2XQ22		本人のみ	配偶者／パートナー	扶養している子	家計が独立している子	親・兄弟姉妹	無回答	合計	ケース数	
大学非常勤講師	男性	実数	9	8	5	0	8	2	32	23
		比率	39.1	34.8	21.7	0.0	34.8	8.7	139.1	100.0
	女性	実数	2	11	4	0	5	0	22	18
		比率	11.1	61.1	22.2	0.0	27.8	0.0	122.2	100.0
大学教員	男性	実数	55	141	80	6	10	0	292	204
		比率	27.0	69.1	39.2	2.9	4.9	0.0	143.1	100.0
	女性	実数	21	23	16	0	5	0	65	55
		比率	38.2	41.8	29.1	0.0	9.1	0.0	118.2	100.0
大学教員(45歳未満)	男性	実数	36	72	41	0	4	0	153	68
		比率	52.9	105.9	60.3	0.0	5.9	0.0	225.0	100.0
	女性	実数	10	12	7	0	5	0	34	18
		比率	55.6	66.7	38.9	0.0	27.8	0.0	188.9	100.0

1)Q1で「どちらでもない」と回答した3名およびQ22の無回答者7名は除く。

2)「本人のみ」と回答するとともに、他の同居人を選択した回答(6件)があり、その場合、「本人のみ」の回答を無視した。

3)「配偶者／パートナー」には「単身赴任だが月に2度は連れ合いに会っている」(1件)が含まれる。

表 50 大学非常勤講師と大学教員の性別・立場別の既婚者の居住形態

Q62・SQXQ1 XQ2XQ22	大学非常勤講師				大学教員				大学教員(45歳未満)			
	男性		女性		男性		女性		男性		女性	
	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率	実 数	比 率
配偶者／パートナーと同 居	8	88.9	0.0	0.0	130	83.9	17	50.0	67	83.8	7	35.0
単身赴任／両住まい状 態	1	11.1	0.0	0.0	25	16.1	17	50.0	13	16.3	13	65.0
合計	9	100.0	0.0	0.0	155	100.0	34	100.0	80	100.0	20	100.0

注) 回答者の特定を避けるため、Q1の性別を「どちらでもない」と回答したものを除いた。

表 51 性別・立場別の収入源(複数回答、%)

Q64XQ1 XQ2XQ22		本人の収 入	給付奨学 金	貸与奨学 金	親の援助	配偶者／ パートナ ーの収入	その他
大学院生	男性	75.9	29.6	13.0	48.1	9.3	1.9
	女性	75.9	20.7	20.7	58.6	13.8	3.4
大学非常勤講師	男性	100.0	0.0	0.0	37.5	29.2	4.2
	女性	88.9	0.0	0.0	44.4	100.0	0.0
研究機関研究員	男性	95.2	0.0	0.0	9.5	28.6	0.0
	女性	100.0	0.0	0.0	0.0	46.2	0.0
大学教員	男性	100.0	0.0	0.0	0.5	17.6	1.0
	女性	100.0	0.0	0.0	1.8	20.0	0.0
大学教員 (45歳未満)	男性	100.0	0.0	0.0	0.9	18.6	0.0
	女性	100.0	0.0	0.0	3.2	25.8	0.0
専門職、 中学校・高校教員	男性	89.4	0.0	0.0	8.5	2.1	0.0
	女性	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
自由研究者	男性	88.0	0.0	0.0	18.8	14.6	6.3
	女性	90.9	0.0	0.0	5.6	27.8	16.7

1) 無回答者を除く。

2) 収入源の「その他」には「貯金」、「保険金」、「年金」、「遺族年金」、「投資」、「アルバイト」、「研究と関係のないアルバイト」、「直接の金銭援助ではないが実家の恩恵」が含まれる。

表 52 立場別の個人収入

Q65XQ2 XQ22		100 万円 未満	100～ 200 万円 未満	200～ 400 万円 未満	400～ 600 万円 未満	600 ～ 800 万円 未満	800 ～ 1000 万円 未満	1000 ～ 1500 万円 未満	1500 ～ 2000 万円 未満	2000 万円 以上	計
大学院生	回答数	25	34	19	4	0	0	0	1	0	83
	比率	30.1	41.0	22.9	4.8	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	100.0
大学 非常勤講師	回答数	9	21	10	2	0	0	0	0	0	42
	比率	21.4	50.0	23.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
研究機関 研究員	回答数	0	7	19	7	2	0	0	0	0	35
	比率	0.0	20.0	54.3	20.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学教員	回答数	0	0	13	46	83	63	52	0	1	258
	比率	0.0	0.0	5.0	17.8	32.2	24.4	20.2	0.0	0.4	100.0
大学教員 (45歳未満)	回答数	0	0	13	39	53	33	5	0	0	143
	比率	0.0	0.0	9.1	27.3	37.1	23.1	3.5	0.0	0.0	100.0
専門職	回答数	0	8	13	11	5	0	0	0	0	37
	比率	0.0	21.6	35.1	29.7	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
中学・ 高校教員	回答数	0	2	2	4	4	4	0	0	0	16
	比率	0.0	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
自由研究者	回答数	6	12	8	8	1	1	0	0	0	36
	比率	16.7	33.3	22.2	22.2	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0	100.0

注) Q22 の無回答者 7 名および Q65 の無回答者 6 名を除く。

表 53 立場別・性別の個人収入

		100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～400万円未満	400万円～600万円未満	600万円～800万円未満	800万円～1000万円未満	1000万円～1500万円未満	1500万円～2000万円未満	2000万円以上	計
大学 院生	男	回答数 15	22	14	3	0	0	0	0	0	54
	性	比率 27.8	40.7	25.9	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学 非常勤 講師	女	回答数 10	12	5	1	0	0	0	1	0	29
	性	比率 34.5	41.4	17.2	3.4	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	100.0
研究 機関 研究員	男	回答数 4	11	7	2	0	0	0	0	0	24
	性	比率 16.7	45.8	29.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学 教員	女	回答数 5	10	3	0	0	0	0	0	0	18
	性	比率 27.8	55.6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	男	回答数 0	3	14	3	1	0	0	0	0	21
	性	比率 0.0	14.3	66.7	14.3	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	女	回答数 0	4	4	4	1	0	0	0	0	13
	性	比率 0.0	30.8	30.8	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	男	回答数 0	0	9	36	64	49	44	0	1	203
	性	比率 0.0	0.0	4.4	17.7	31.5	24.1	21.7	0.0	0.5	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	女	回答数 0	0	4	10	18	14	8	0	0	54
	性	比率 0.0	0.0	7.4	18.5	33.3	25.9	14.8	0.0	0.0	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	男	回答数 0	0	9	32	43	24	4	0	0	112
	性	比率 0.0	0.0	8.0	28.6	38.4	21.4	3.6	0.0	0.0	100.0
大学 教員 (45歳 未満)	女	回答数 0	0	4	7	10	9	1	0	0	31
	性	比率 0.0	0.0	12.9	22.6	32.3	29.0	3.2	0.0	0.0	100.0

注) Q1 の性別を「どちらでもない」と回答した者、Q22 の無回答者および Q65 の無回答者を除く。

表 54 立場別の世帯収入

		100	100	200	400	600	800	1000	1500	2000	
Q66XQ2XQ22		万円	～	～	～	～	～	～	～	万円	計
		未満	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	以上	
			未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満		
大学院生	回答数	8	12	18	7	6	7	4	2	2	66
	比率	12.1	18.2	27.3	10.6	9.1	10.6	6.1	3.0	3.0	100.0
大学 非常勤講師	回答数	2	4	9	10	8	5	2	0	0	40
	比率	5.0	10.0	22.5	25.0	20.0	12.5	5.0	0.0	0.0	100.0
研究機関 研究員	回答数	2	2	13	6	2	3	2	1	0	31
	比率	6.5	6.5	41.9	19.4	6.5	9.7	6.5	3.2	0.0	100.0
大学教員	回答数	2	0	10	29	55	48	60	35	6	245
	比率	0.8	0.0	4.1	11.8	22.4	19.6	24.5	14.3	2.4	100.0
大学教員 (45歳未満)	回答数	1	0	10	27	42	22	21	15	0	138
	比率	0.7	0.0	7.2	19.6	30.4	15.9	15.2	10.9	0.0	100.0
専門職	回答数	1	4	11	10	6	2	0	2	0	36
	比率	2.8	11.1	30.6	27.8	16.7	5.6	0.0	5.6	0.0	100.0
中学・ 高校教員	回答数	2	0	1	2	3	3	2	1	1	15
	比率	13.3	0.0	6.7	13.3	20.0	20.0	13.3	6.7	6.7	100.0
自由研究者	回答数	2	5	5	5	9	2	4	1	0	33
	比率	6.1	15.2	15.2	15.2	27.3	6.1	12.1	3.0	0.0	100.0

注) Q22 の無回答者 7 名および Q66 の無回答者を除く。

表 55 立場別・性別の世帯収入

		100	100	200	400	600	800	1000	1500	2000		
Q66XQ1		100	～	～	～	～	～	～	～	2000		
XQ2XQ22		万円	200	400	600	800	1000	1500	2000	万円	計	
		未満	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	以上		
			未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満			
大学	男	回答数	6	9	13	6	5	6	1	0	1	47
	性	比率	12.8	19.1	27.7	12.8	10.6	12.8	2.1	0.0	2.1	100.0
院生	女	回答数	2	3	5	1	1	1	3	2	1	19
	性	比率	10.5	15.8	26.3	5.3	5.3	5.3	15.8	10.5	5.3	100.0
大学	男	回答数	2	4	6	7	2	1	0	0	0	22
	性	比率	9.1	18.2	27.3	31.8	9.1	4.5	0.0	0.0	0.0	100.0
非常勤	女	回答数	0	0	3	3	6	4	2	0	0	18
	性	比率	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	22.2	11.1	0.0	0.0	100.0
研究	男	回答数	1	2	11	2	1	1	0	0	0	18
	性	比率	5.6	11.1	61.1	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	100.0
機関	女	回答数	1	0	1	4	1	2	2	1	0	12
	性	比率	8.3	0.0	8.3	33.3	8.3	16.7	16.7	8.3	0.0	100.0
大学	男	回答数	2	0	7	26	48	38	46	24	5	196
	性	比率	1.0	0.0	3.6	13.3	24.5	19.4	23.5	12.2	2.6	100.0
教員	女	回答数	0	0	3	3	9	10	13	12	1	51
	性	比率	0.0	0.0	5.9	5.9	17.6	19.6	25.5	23.5	2.0	100.0
大学	男	回答数	1	0	7	24	35	18	16	7	0	108
	性	比率	0.9	0.0	6.5	22.2	32.4	16.7	14.8	6.5	0.0	100.0
(45歳	女	回答数	0	0	3	3	7	4	5	8	0	30
	性	比率	0.0	0.0	10.0	10.0	23.3	13.3	16.7	26.7	0.0	100.0

注) Q1 の性別を「どちらでもない」と回答した者、Q22 の無回答者および Q65 の無回答者を除く。

表 56 立場別・性別の世帯形成・出産・育児・介護と仕事との両立
(5 を最高とする 5 段階評価の平均値)

Q63XQ1 XQ2XQ22		世帯形成 の困難	子どもをも つことの困 難	出産による 研究・教育 活動の制 約	育児による 研究・教育 活動の制 約	親の介護に よる研究・ 教育活動 の制約
大学院生	男性	3.65	3.83	3.06	3.26	3.00
	女性	3.47	3.80	3.90	3.90	3.17
大学非常勤講師	男性	3.64	3.88	3.24	3.48	3.48
	女性	2.28	3.22	3.72	3.72	3.22
研究機関研究員	男性	3.71	3.90	3.24	3.33	3.19
	女性	3.77	4.62	4.31	4.69	3.23
大学教員	男性	2.66	2.89	2.81	3.22	2.89
	女性	3.25	3.82	3.89	3.95	3.49
大学教員 (45 歳未満)	男性	3.09	3.48	3.20	3.60	2.78
	女性	3.55	4.16	3.97	3.97	3.39
専門職	男性	3.30	3.57	3.10	3.37	3.00
	女性	3.57	4.57	4.43	4.43	3.43
中学校・高校教員	男性	3.00	3.29	2.86	2.93	2.71
	女性	3.00	3.00	3.50	3.50	3.50
自由研究者	男性	3.32	3.72	3.20	3.48	2.60
	女性	2.91	3.27	3.73	3.91	3.55

注) Q1 の性別について「どちらでもない」と回答した 3 名および Q22 の無回答者 7 名は除く。

表 57 大学非常勤講師の世帯形成・出産・育児・介護と仕事との両立 (性別)

1) 男性

Q63XQ1XQ22	世帯形成の 困難		子どもをもつ ことの困難		出産による研 究・教育活動 の制約		育児による 研究・教育 活動の制約		親の介護によ る研究・教育 活動の制約	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	10	40.0	11	44.0	5	20.0	7	28.0	5	20.0
ある程度感じる	5	20.0	6	24.0	6	24.0	6	24.0	7	28.0
どちらとも言えない	3	12.0	4	16.0	7	28.0	7	28.0	9	36.0
あまり感じない	5	20.0	2	8.0	4	16.0	2	8.0	3	12.0
全く感じない	2	8.0	2	8.0	3	12.0	3	12.0	1	4.0
合計	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0	25	100.0

2) 女性

Q63XQ1XQ22	世帯形成の 困難		子どもをもつ ことの困難		出産による研 究・教育活動 の制約		育児による 研究・教育 活動の制約		親の介護によ る研究・教育 活動の制約	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	1	5.6	4	22.2	7	38.9	7	38.9	3	16.7
ある程度感じる	3	16.7	5	27.8	5	27.8	5	27.8	6	33.3
どちらとも言えない	2	11.1	4	22.2	3	16.7	3	16.7	4	22.2
あまり感じない	6	33.3	1	5.6	0	0.0	0	0.0	2	11.1
全く感じない	6	33.3	4	22.2	3	16.7	3	16.7	3	16.7
合計	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0	18	100.0

表 58 研究者全般をとりまく社会環境に関する意識(5 を最高とする 5 段階評価の平均値)

Q11XQ2 XQ22	研究者全般 に対する社 会的評価に 満足できる	研究者は社 会に対して 十分に貢献 している	学問の世 界は社会 に対して開 かれている	研究者に 対して十分 に報酬が 支払われ ている	研究者は社 会の中で十 分に活用さ れている
大学院生	2.36	3.04	2.36	2.18	2.25
大学非常勤講師	2.42	2.95	2.65	1.93	1.91
研究機関研究員	2.14	2.66	2.43	1.74	1.74
大学教員	2.73	3.19	2.94	2.57	2.34
大学教員(45 歳未満)	2.69	3.24	2.93	2.58	2.34
専門職	2.46	2.95	2.35	1.95	2.05
中学校・高校教員	2.25	2.75	2.38	1.75	1.88
自由研究者	2.00	2.58	2.22	1.78	1.81

表 59 大学非常勤講師の研究者全般をとりまく社会環境に関する意識

Q11XQ22	研究者全般に 対する社会的 評価に満足で きる		研究者は社 会に対して十 分に貢献して いる		学問の世界は 社会に対して 開かれている		研究者に対し て十分に報 酬が支払わ れている		研究者は社 会の中で十 分に活用され ている	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0	0	0.0
ある程度感じる	6	14.0	14	32.6	10	23.3	1	2.3	1	2.3
どちらとも言えない	12	27.9	14	32.6	10	23.3	9	20.9	6	14.0
あまり感じない	19	44.2	14	32.6	17	39.5	19	44.2	24	55.8
全く感じない	6	14.0	1	2.3	5	11.6	14	32.6	12	27.9
合計	43	100.0	43	100.0	43	100.0	43	100.0	43	100.0

表 60 歴史研究者をとりまく社会・研究環境に関する意識(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q12XQ2 XQ22	歴史研究者 に対する社 会的評価に 満足できる	歴史研究者 は社会に対 して十分に 貢献してい る	歴史学の世 界は社会に 対して開か れている	歴史研究 者に対して 十分に報酬 が支払われ ている	歴史研究 者は社会 の中で十 分に活用 されている
大学院生	1.98	2.83	2.55	2.02	2.04
大学非常勤講師	2.19	2.79	2.72	1.91	1.91
研究機関研究員	1.80	2.57	2.60	1.51	1.71
大学教員	2.30	3.03	2.96	2.43	2.20
大学教員(45歳未満)	2.26	2.97	2.88	2.40	2.14
専門職	2.19	2.62	2.46	1.86	1.89
中学校・高校教員	2.13	2.56	2.25	1.75	2.06
自由研究者	1.83	2.44	2.17	1.83	1.89

表 61 大学非常勤講師の歴史研究者をとりまく社会・研究環境に関する意識

Q12XQ22	研究者全般 に対する社会 的評価に満 足できる		研究者は社 会に対して十 分に貢献して いる		学問の世界 は社会に対し て開かれてい る		研究者に対し て十分に報酬 が支払われて いる		研究者は社 会の中で十 分に活用され ている	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0	0	0.0
ある程度感じる	3	7.0	12	27.9	11	25.6	2	4.7	0	0.0
どちらとも言えない	10	23.3	14	32.6	12	27.9	8	18.6	7	16.3
あまり感じない	22	51.2	13	30.2	13	30.2	17	39.5	25	58.1
全く感じない	8	18.6	4	9.3	6	14.0	16	37.2	11	25.6
合計	43	100.0	43	100.0	43	100.0	43	100.0	43	100.0

表 62 立場別の若手研究者をめぐる就職環境・雇用条件に関する意識
(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q67XQ2XQ22	就職の 困難	雇用条件の 悪化	学会の 取り組み
大学院生	4.70	4.48	4.55
大学非常勤講師	4.67	4.60	4.49
研究機関研究員	4.74	4.51	4.54
大学教員	4.69	4.63	4.55
大学教員(45歳未満)	4.63	4.58	4.47
専門職	4.68	4.54	4.70
中学校・高校教員	4.63	4.75	4.63
その他	4.78	4.56	4.53

注) Q22 の無回答者 7 名は除く。

表 63 立場別・性別の若手研究者をめぐる就職環境・雇用条件に関する意識
(5を最高とする5段階評価の平均値)

Q67XQ1XQ2XQ22		就職の 困難	雇用条件 の悪化	学会の取 り組み
大学院生	男性	4.76	4.52	4.67
	女性	4.60	4.40	4.33
大学非常勤講師	男性	4.72	4.68	4.56
	女性	4.61	4.50	4.39
研究機関研究員	男性	4.76	4.57	4.43
	女性	4.69	4.38	4.69
大学教員	男性	4.73	4.69	4.59
	女性	4.56	4.40	4.40
大学教員(45歳未満)	男性	4.65	4.63	4.51
	女性	4.58	4.39	4.45
専門職、中学校・高校教員	男性	4.68	4.64	4.70
	女性	4.56	4.44	4.56
自由研究者	男性	4.84	4.48	4.44
	女性	4.64	4.73	4.73

1) Q1 および Q22 の無回答を除く。

2) 回答者の特定を避けるため、回答者が少ない専門職と中学校・高校教員を足して算出した。

表 64 大学非常勤講師の若手研究者をめぐる就職環境・雇用条件に関する意識(性別)

1) 男性

Q67XQ1XQ22	就職の困難		雇用条件の悪化		学会の取り組み	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	21	84.0	19	76.0	16	64.0
ある程度感じる	1	4.0	4	16.0	7	28.0
どちらとも言えない	3	12.0	2	8.0	2	8.0
あまり感じない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全く感じない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	25	100.0	25	100.0	25	100.0

2) 女性

Q67XQ1XQ22	就職の困難		雇用条件の悪化		学会の取り組み	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
とても感じる	13	72.2	13	72.2	11	61.1
ある程度感じる	3	16.7	1	5.6	3	16.7
どちらとも言えない	2	11.1	4	22.2	4	22.2
あまり感じない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全く感じない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	18	100.0	18	100.0	18	100.0